

平成 18 年 12 月 18 日

非血縁者間骨髄採取認定施設
採取責任医師 各 位

財団法人 骨髄移植推進財団
ドナー安全委員会

自己血採血後に骨髄採取延期となり、
再開時にHb値が基準以下となった場合の対応について(依頼)

平素は、骨髄バンク事業の推進に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、非血縁者間骨髄ドナーで、自己血採血後に患者理由で骨髄採取延期となり、再開後の検査でHb値が基準値以下のまま自己血採血を行い、骨髄採取を実施した事例が報告されました。

ドナー安全委員会で検討した結果、今後は延期再開後、Hb値が基準を満たすことを確認した上で進行することとしましたので、下記をお読みのうえ、ご対応の程、よろしくお願い申し上げます。

・報告された事例

1. ドナー情報：40歳代、女性

2. 骨髄採取計画

骨髄採取予定量：900ml (60kg×15ml)

自己血準備量：600ml

延期再開後も当初の予定どおりとした。

3. 経過 (実際の骨髄採取日を Day 0 とした)

Day - 75 術前健診実施

Hb：13.5 g/dl、自己血採血実施：400ml

Day - 61 自己血採血実施：200ml

Day - 55 患者理由で移植延期が決まりコーディネート保留となる。

Day - 42 当初の骨髄採取予定日

Day - 35 コーディネート再開、採取予定日を再調整

Day - 27 採取施設血液内科受診 Hb：11.3 g/dl

期限切れ自己血：400ml 廃棄、自己血返血実施：200ml 返血

Day - 22 Hb：11.4 g/dl、自己血採血実施：400ml、鉄剤処方

Day - 12 Hb：11.5 g/dl、自己血採血実施：200ml

Day - 1	Hb : 11.1 g/dl (入院時)
Day 0	骨髄採取実施
	Hb : 10.8 g/dl (術後当日) 鉄剤 10 日分処方
Day + 2	Hb : 9.6 g/dl (退院時)
Day + 21	Hb : 13.0 g/dl (採取後健診時) 鉄剤処方なし

・ Hb 値の基準値 (男性 : 13 ~ 18 g/dl、女性 : 12 ~ 16 g/dl)

< 参考 : 術前健診時の Hb 値によるドナーの骨髄採取量上限 (男女とも) >

- 1 12.5g/dl 未満の場合、ドナー体重 1 kg 当たり、12ml/kg 以下
- 2 13.0g/dl 未満の場合、ドナー体重 1 kg 当たり、15ml/kg 以下
- 3 13.5g/dl 未満の場合、ドナー体重 1 kg 当たり、18ml/kg 以下
- 4 13.5g/dl 以上の場合、ドナー体重 1 kg 当たり、20ml/kg 以下

・ 骨髄採取マニュアルの記載事項

- ・ 術前健診の有効期限 : 原則 3 ヶ月間
- ・ 自己血の取り扱い : 輸血を必要としなかった場合は廃棄すること

・ 今後の対応について

自己血採血後に骨髄採取延期となり、その後、再開となった場合は、再開時に計画書を再提出する。

この際、血算の測定は必ず行い、他の検査項目の実施については採取施設の判断とする。

スイッチバック・自己血返血などの戻し輸血は、なるべく行わない。ただし、戻し輸血を行う場合は最新のドナー血との交差適合試験 (主・副とも) を必ず実施する。

Hb 値が基準値未満のときは、必要に応じて再検査を行い、その上で基準 (男性 : 13 ~ 18 g/dl、女性 : 12 ~ 16 g/dl) を満たさないときは、採取の日程を『延期』とする。また、基準を満たしている場合においても、骨髄採取量および自己血準備量については再検討を行う。患者側の理由で日程を『延期』できない場合は、採取を『中止』とする。

以上をご確認の上、ご対応をお願い申し上げます。

ご質問、ご不明な点がございましたら、下記までご連絡ください。

ドナーコーディネート部
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-19
廣瀬第 2 ビル 7 階
TEL : 03-5280-2200
FAX : 03-5283-5629
担当 : 橋下、橋場